

市では、令和元年度から3年度を計画期間とする「白石市行財政改革推進計画（集中改革プラン）」【第四次改訂版】を策定し、積極的な行財政改革の推進に取り組んできました。

これまでの行財政改革の取り組みを踏まえ「第六次白石市総合計画」や「まち・ひと・しごと創生『第2期総合戦略』」に掲げる目標の実現に向けた取り組みなどを推進するとともに、定期的な進捗状況の確認と成果の検証を行うため、本年度から外部有識者等で構成する「総合計画・総合戦略推進委員会」を設置しました。今後は委員会における意見などを踏まえて、事業の見直しや政策形成を図り、持続的発展に向けた取り組みを進めます。

また、引き続き財政の健全性を確保しながら、効率的で質の高い行政サービスの提供に努めますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 令和元～3年度の主な取組実績

#### ■ 継続的で開かれた行政運営の推進

- ・デジタル社会の実現に向けた自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
- ・「白石市公共施設等総合管理計画（改訂版）」の策定（令和4年3月）
- ・「白石みのり保育園」の開園
- ・スマートフォンアプリを活用した市税等収納機会の多様化と収納率の向上
- ・「深谷放課後児童クラブ」の開所
- ・検定満期水道メーター交換業務、図面等交付業務の包括委託
- ・新たな自主防災組織（三住地区）の設立
- ・「おもしろい市場」の指定管理者制度導入

#### ■ 安定的な財政基盤の確立

- ・ふるさと納税事業の推進
- ・さまざまな媒体を活用した有料広告事業の推進
- ・各種事業における「選択と集中」

#### ■ 機能的な組織機構の整備

- ・「子育て世代包括支援センター」の開設
- ・職員定員の適正管理
- ・新たな行政課題や多様な市民ニーズに対応した組織機構の見直し

#### ■ 取組目標額・実績額（平成29年度基準）

年度	目標額	効果額
令和元年度	4億 797万円	9億6,498万円
令和2年度	4億8,047万円	8億8,701万円
令和3年度	5億6,650万円	12億7,208万円



▲子育て中の保護者に寄りそった支援を行う「子育て世代包括支援センター」を令和3年に開設



▲全国初となるフードロス削減を通じSDGsの普及啓発に向けた「環境型ふるさと納税」を令和4年にスタート

## 特集

# 海老名市応援職員に聞く

## 被災施設の復旧へ大きな後押し

本年3月16日に福島県沖を震源とする地震が発生し、本市でも震度5強の強い地震に見舞われ、多くの公共施設が被災しました。現在もなお、復旧のさなかにありますが、被災直後より姉妹都市である神奈川県海老名市から3人の技術職員を派遣していただいています。

今号では、一日も早い被災施設の復旧に向け支援をいただいている応援職員の皆さんから、着任のいきさつや復旧事業へ従事する思いについてお話を伺いました。

